

# みんなの力で 安全で快適なまちづくり

狭い道路は救急車や消防車が入りにくく、住環境や防災上の問題を抱えています。安全で快適なまちづくりのために皆さんの協力をお願いします。

## 狭あい道路拡幅整備事業とは

狭あい道路とは、一般の通行に使用されていて建物が立ち並んでいる、幅1・8メートル以上4メートル未満の道路のことです。

この事業は、道路の幅を4メートル以上確保できるように、狭い道路に面した敷地を持っている人に、門や塀などを移設していただき、それによって生じた土地（後退用地）を市が整備し、道路の幅を広げていくものです。

平成16年10月1日以降、現在までに1293件の事前協議を行い、約16キロメートルの拡幅整備を行いました。しかし、市内には幅が4メートルに満たない狭い道路がまだ多くあります。



## こんなときは事業を行います

○狭あい道路に接する敷地で、建物の新築や増改築をする場合

建築確認申請を提出する前に、建築主と市が、拡幅整備の方法や用地の管理方法・助成内容について事前協議を行います。

○狭あい道路に接する敷地の地権者が、新築や増改築はしないが、道路拡幅を希望する場合

道路を拡幅する前までに、地権者と市が事前協議を行います。

○狭あい道路の連続した区間（交差点から交差点まで）を一体的に拡幅整備することに地域の皆さんの協力が得られた場合

地権者の代表と市が事前協議を行います。

## 拡幅整備への助成をします

後退用地を市に寄附していただける場合には、後退用地内にある門や塀などを取り除く費用や、新設費用の一部を助成します。

## 問い合わせ／建築指導課

☎(55)20003 ④(55)2773

# セカンドライフの顔

問い合わせ 第5回 市民協働課 ☎55-2701

「セカンドライフ」は主に、定年退職後や子育て後など第2の人生を指します。このコーナーでは、セカンドライフを楽しんでいる還暦世代の人を紹介します。  
今回は、**桑原章さん**（松岡）。「ビッグドリームス」というバンドを結成し、演奏活動を続けています。

## 人とのつながりを得られました

私は11年前がんになり、数回手術をしました。そのときにやりたいことは何でもやろうと思いい、学生のころにやっていたギターを再開しました。そして、4年前に、お客さんの前で演奏することを夢見て、フォークソング好きの仲間たちとバンド「ビッグドリームス」を結成しました。昨年は、11月の「還暦フェスティバル」や12月の「おやしバンドフェスティバル」で演奏を披露しましたよ。

演奏会などの活動を通じて、バンド仲間だけではなく、ボランティアの人や聞きに来たお客さんなど、たくさんの人と交流し、つながりを得ることができました。今後も夢を忘れることなく、演奏活動を続けていきたいです。



▲毎週金曜日に練習に励む桑原さん[左]とバンド仲間「ビッグドリームス」の皆さん

セカンドライフについて詳しくはセカンドライフ相談室へ  
事務局／一般社団法人まちの遊民社 ☎(51)1112